

# 2021年度 社会福祉法人春風会 活動方針

2021年3月18日 理事会決定

2021年3月28日 評議会承認

無差別・平等の医療と福祉を実現する私たちは、コロナ禍でさらに深刻化した医療・介護の健康格差を乗り越えていくため民医連の活動方針と綱領に沿って下記事業活動を展開してまいります。

## 1. 社会福祉法にもとづく 地域貢献活動として ～戸町地区の宝になろう～

- (1) 経営指針にある「最後の砦」にふさわしい取り組みをあらためて推進させます。とりわけ戸町地区は、法人の地元として重視をします。
- (2) 自治会、老人会、社協、民協、育成協、小・中学校など、既存のあらゆる活動に、「いつでも、どこでも、何でも」を合言葉に、地域活動、福祉活動に参加していきます。
- (3) 長崎民医連(健友会、長崎健康企画)とともに医療・介護連携を強化させた中長期事業計画・経営計画を策定します。

## 2. 民医連らしい無差別・平等の介護の取り組みを強めよう

- (1) 民医連の活動方針を事業所、部門に徹底します。長崎民医連主催の各種委員会や研修会、機関会議などへも職員の積極的な参加を促し他法人、事業所との交流、学習の機会を増やします。
- (2) 「無料又は低額」事業(サービス)の提供について、介護、保育事業部で検討します。
- (3) 利用者様の背景を把握し、援助できる力量を高めます。気づきをもとに多職種で協議する「カンファレンス」などにも取り組みます。

## 3. 経営管理を高めよう

- (1) 民医連の優点である「みんなの経営」をめざします。法人・事業所別の利益目標を明確にしながらか職責を中心に職員への月次達成目標を浸透させていきます。
- (2) 事務長及び経理担当者は、民医連統一会計基準推進士養成講座に参加します。

## 4. その他

- (1) 創立20周年(2021年10月)にむけた記念行事計画を立案します

## ◆介護事業◆

### 1. 利用者処遇

#### (1) 各事業所

##### ①特養(50床)：利用者ができる力を大切に、安心・安全に過ごす事ができる

- 1) 上半期にてケアプラン・24時間シートの更新を完成させ、下半期で主任・リーダーを含めたケアプランの作成を目指します。
- 2) 健康管理に留意し、医療と介護の連携を図り、入院日数の短縮に努めます。
- 3) 事故(皮下出血・剥離等)件数の減少に努めます

##### ②短期入所生活介護(14床)：医療面の安心とケア計画性を活かし、月平均12.5床を目標とする

- 1) 長期利用者9床、レスパイト5床で調整を行い、安定した利用者確保を進めます
- 2) 利用者一人ひとりに合ったレクリエーションを実施し、1日2回ホールでの運動交流など、利用者の活動と参加を大切にします

##### ③通所介護事業所(25名)：広いスペースを活用してコロナ対策を行い、機能訓練、レクリエーションなど特徴を活かし、年間月平均15.5人を目標とする

- 1) 利用者の保清や癒しのケア、作業レクを楽しみとし、「やっぱり来て良かった」を目指します
- 2) 介護支援キッド『ジョイサウンド』の有効活用を行います

#### ④居宅介護支援事業所

7月より健友会ケアプランセンターへ統合のため、利用者の引継ぎを確実にいたします

- (2) アウトブレイクを発生させない感染対策の徹底します
- (3) 上戸町病院を含めた医療機関とさらなる連携強化をはかり入居者の健康管理をすすめます
- (4) 各委員会は定期的な協議を行い、利用者の処遇について、改善提案を行い、安心安全の介護を実践します

#### 2. 職員処遇

##### (1) 研修

- ①施設基準・研修必須科目への研修は、コロナ感染拡大防止に留意し、実施します
- ②月次研修会の内容は、研修委員会が運営し、職員へ周知します
- ③21老福連の主催する研修会に参加します

(2) 職員の交流の場作りとコミュニケーション向上をめざします

#### 3. 管理運営

(1) 介護ソフト『ほのぼの』の有効活用をめざします

(2) メンター制度（新人職員サポート制度）を継続します

(3) 職場責任者の役割を継続します

(4) 各介護事業所、特養ユニットの専門職（生活相談員、ケアマネージャー）を確立します

(5) 職場管理

- ①主任による職員の育成面接、MBO 役割マトリクス作成し、個別マトリクス作成します
- ②施設長による主任、ユニットリーダー、副主任、生活相談員、専門職、事務長による事務の育成面接を実施します

(6) マニュアルにもとづく災害訓練を計画し、隣接する戸町ふくし村との連携と訓練を検討し、実施します。

(7) 経営管理

- ①月次報告を作成し、主任会議並びに事業所・ユニットなどのミーティングで報告します
- ②資金繰り表を毎月作成し、管理を徹底します
- ③予算の作成と管理ができる職員育成をめざし、経営状況の「見える化」に取り組みます

#### ◆保育事業◆

保育事業は、こばと保育園と戸町学童どんぐり山クラブの2つの部門があり、児童の健全な育成のために、戸町地域の中で事業に取り組んでいます。敷地内は高齢者施設があり、ゼロ歳児から高齢者までが、いつでも気軽に交流できる静かでとても良い環境です。残念ながら、昨年より新型コロナウイルス感染症対策で思うような交流ができていませんが、職員同士が連携をはかり創意工夫をしながら、共に良い関係を作っていきたいと考えています。

##### <こばと保育園>

60名定員で4月は64名のスタートです。じょうぶな身体づくりを柱に、よく遊び、給食を美味しくいただき、自分も仲間も大切に、毎日生き生きと楽しく活動し充実した生活が出来るように元気な保育を実践していきます。昨年は園を周知してもらった活動を職員とともに頑張ってきました。引き続き地域や子育て世帯へ発信し、共に育ち合える関係を構築していきたいと思えます。

##### <戸町学童どんぐり山クラブ>

新1年生を11名迎え、57名で4月からスタートします。安心安全で居心地の良い学童を目指します。児童の自主性・社会性・創造性・基本的生活習慣の確立を日々の活動の中で支援員が温かく見守り支えていきます。また、地域や地域の学童との交流や連携を図り、円滑な運営を行っていきます。